

第61号

令和4年4月15日
森山地区社会福祉協議会
TEL. 0957-36-0889
FAX. 0957-36-3735

地区社協だより もりやま



杉谷 西の前公園桜並木

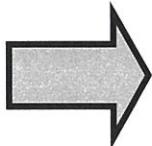
明日はわが身、私たちの暮らしのなかで 2025 年問題を考える ～ご家族で話し合ってはいかがですか～

「2025 年問題」とは、団塊の世代が 2025 年頃までに後期高齢者（75 歳以上）に達することによって、医療・介護費などの社会保障費の急増が懸念されている問題です

政府は、「病院から自宅へ」とのビジョンを掲げて、「地域包括ケアシステム」の導入を目指しています。諫早市では「語らんば」を通じて、住まい、医療、介護・生活支援・予防を総合的にサポートする仕組みづくりに取り組んでいます。これから予測される具体的な課題をご家族で話し合ってはいかがでしょうか。

今年度、森山地区社協では介護の無料相談も開催予定です。

2025 年問題



★人口問題	国民 5 人に 1 人が 75 歳以上
★労働力人口問題	労働力減少 ⇒ 経済成長への影響、収支減少
★医療の問題	医師・看護師の人材不足
★介護の問題	介護スタッフの人材不足
★社会保障費の増大	65 歳以上の 5 人に 1 人は認知症 社会保険料増加、年金支給年齢引上、年金額減少
★空き家問題	相続人不在 5 軒に 1 軒は空家

【これから予測される具体的な課題】

高齢者	<ul style="list-style-type: none">○介護施設への入所が厳しくなる○「要介護者」でも入所できない「介護難民」が増える○医療人材不足を背景に病院での入院期間が短縮される○介護スタッフ不足で訪問介護・デイサービスがひっ迫する○高齢者夫婦世帯では「老老介護」「認認介護」が増える<ul style="list-style-type: none">* 老老介護：高齢配偶者を互いに介護する* 認認介護：認知症の方が認知症の方を介護する○年金収入だけでの介護施設入所が困難○身の周りを世話する人がいない○運転免許証の返上で通院、買い物などの日常生活に影響○外出が減り、「引きこもり高齢者」が増加する
家族	<ul style="list-style-type: none">○自宅介護によって家族への負担が増加（仕事を辞めざるを得ない）○介護施設に入所した場合の経済的負担が大きい○自宅介護の場合、自宅施設の改修が必要
医療 介護 事業所	<ul style="list-style-type: none">○医療・介護サービスの急増のなかで病院、医師は減少傾向○医師・看護師・介護スタッフの人手不足が深刻化する○社会保障費の増大で施設等への補助金・助成金がひっ迫
現役世代	<ul style="list-style-type: none">○社会保険料の引き上げ（健康保険・介護保険・年金など）○公的年金支給開始年齢の引き上げ、年金受給金額の減少

対策

2025 年問題のカギは 「地域」！

- 地域包括ケアシステム
- 地域完結型医療
在宅看護 訪問看護

★健康を維持しよう

★地域とのつながりを もう

★老後の生活設計を つくろう

ふれあい いきいきサロンを訪ねて（唐比 巡川公民館サロン）

毎月第2・4水曜日に巡川公民館に集まって、たわいのない会話やゲームに興じるひとときを楽しんでいます。サロンでは、声をそろえてのストレッチ体操から始まります。



巡川公民館サロンの皆さん

会員のなかで得意な方が指導して小物づくり、編物なども行い、作品を見せ合ったり和気あいあいと楽しめています。会員は10人でお世話役は山崎明美さん。「気軽にサロンを覗いてください」とのことでした。

この日のメニューは、トランプ「七並べゲーム」。「七並べ」は、多人数で行うため巡川方式で3セットのトランプを使います。単純なルールですが、戦略性があり、メンバー間で作戦の火花が散り、絶妙な駆け引きに時間を忘れます。順位により賞品もあり、笑いが溢れています。



ストレッチ体操から始まります

コロナ禍のなかで、感染対策に留意してサロン活動を行いました

令和3年度のサロン活動は下記のとおりです。サロン参加者は、コロナ禍のなかで感染対策に配慮しながら、あたりまえに寄り合って顔を合わせること、おしゃべりすることの大切さを再認識した1年でした。「楽しく、気軽に、無理なく」過ごせる場所として、かつての縁側談議・井戸端会議の雰囲気で「いきがいづくりの場」となっています。

サロン活動には、1回につき4,000円の活動費助成があり有効に活用されています。地域で集いの場を作りたい、仲間で語らいの場を設けたいなど新たなサロンの立ち上げや活動に関する問い合わせ・ご相談は、地区社協までご連絡ください。

	サロン数	開催回数	延利用人数(人)	延ボランティア(人)
令和3年度	14	185	1,251	304
令和2年度	13	153	1,413	259
令和元年度	14	235	2,118	335

*令和2年度・3年度はコロナ感染対策で中止が増加しました。

ご寄付ありがとうございました
左記の方々からご厚意による寄付金をいただきました。寄付金は、自治会福祉活動助成等、森山地域の福祉事業に大切に使わせていただきます。

令和4年1月1日～3月31日受付
《香典返し》

◎唐比 竹下和義様
【亡母 ミヤ様】
【金元ミドリ様】
【亡夫 正様】

◎田尻 宮永伸子様
【亡父 安郎様】
【亡母 淳子様】

◎唐比 山崎真一様
【亡兄 智様】
【亡母 安郎様】

◎下井牟田 井手 智様
【亡母 安郎様】
【亡母 淳子様】

◎上井牟田 松葉忠春様
【亡長男 春美様】
【亡母 フクヨ様】

◎下井牟田 土井照政様
【亡母 フクヨ様】

△森山老人福祉センターのご案内△
集会室、会議室、入浴設備があります
お気軽にご利用ください。